

令和7年度 第2回学校運営協議会

時：令和7年11月7日（金）

於：府立香里丘高等学校

司会：内池 書記：加藤

【構成メンバー出欠：（協議会委員）】

山田 亨（委員長）、本房 達哉（副委員長）、砂川 隆司、村上 徹、辻谷 恵一＝出席5名（敬称略）

【構成メンバー出欠：事務局（学校側）】

宮内 順（校長）、内池 憲治（教頭）、榊山 幸晴（事務長）、丸岡 大輔（首席）、
宮前 侑介（首席・進路指導主事）、安田 晃（教務主任）、岡本 浩志（生徒指導主事）、
小池 浩司（保健指導主事）、加藤 謙心（書記）＝出席9名

1. 校長挨拶

2. 会長挨拶

3. 協議項目（司会：会長）

1）本日の授業見学をふまえてのご意見等

〔委員より〕

◎保健の授業にて、クイズ形式で生徒の興味を引きつけているところが良かった。

◎数学や古典の授業で、ペアワークをさせ生徒に考えたことをアウトプットさせているのが印象に残った。

◎数学の授業のリズムが良かった。

◎学年によって雰囲気が違う中、それぞれの雰囲気に合わせた指導をされていると感じた。

◎コミュニケーション英語では、単元によると思うが英会話を多くした方がいいのでは。

◎ICTは積極的に活用すべきだが、授業作りに時間を取られては意味がないので、既存の学習プラットフォームも活用していくべき。

◎授業内で使用するタイマーをわかりやすく示していることが良かった。

2）学校経営計画進捗状況について（別紙参照）

〔委員より〕

◎授業見学について、地域の中학생などの住民にも公開してみてもどうか。

◎夏期講習などに積極的でない生徒についても興味を引きつけてほしい。

◎蹉跎東校区のどの学校も創立50周年に近いので、地域として連動したものがあれば良い。

3) 第1回授業アンケートをふまえた各教科の意見について (別紙参照)

〔委員より〕

◎教科で話し合った意見なのか、ただ教科ごとに羅列した意見なのか。掲載の仕方を考えるべき。

4) 来年度使用予定教科書について (別紙参照)

5) 10月末現在の遅刻者数

◎特別な事情を省いた生徒の遅刻者数は累計725件(昨年度は717件)。

◎生徒指導部としては、主に遅刻者に対して授業を大切にしてほしいと伝え、生徒と会話をする中で生徒の話をしっかり聞くようにしている。

◎起立性調節障害などの生徒は正確にはカウントしていないが、クラスに1～2人いると推測している。

6) 44期生進路中間報告

◎指定校：専門学校3名、4年制大学56名、短期大学2名 合計61名(昨年度は49名)

〔委員より〕

◎進路が決まらなく、且つ自分から積極的に相談できない生徒への対応を頑張ってほしい。

7) その他

◎学校特色枠について (別紙参照)

◎新制服のPR動画を作成し、学校公式Instagramとホームページにて公開している。

4. 校長謝辞

次回(第3回)の協議会予定

令和8年1月23日(金) 15:30 より
or 令和8年1月30日(金) 15:30 より